

メッセージ——メッセージ——メッセージ

人権のまちづくり…それは、「こころの力」のレッスン場! 大人も子どもも、みんな一緒に「こころの力」を磨きあいます。

メッセージ
メッセージ
メッセージ

メッセージ
メッセージ
メッセージ

- ★人と力を合わせることはできますか?
- ★間違いや失敗をだいじにしていますか?
- ★人をいじめませんか?
- ★自分がしてほしくない、言ってほしくないと思っているようないやなことを、人にしたり、言ったりしていませんか?
- ★もしも、人がいやがる事をしてしまった時、すなおに自分のやまちをみとめて、謝ることができますか?
- ★自分をだいじに思うように人をだいじにし、自分の気持ちを大切にするように、人の気持ちも大切にしようと努力していますか?
- ★困っている人には、手を貸そうと心がけていますか?
- ★人の喜びや悲しみが、すこしわかつてきましたか?
- ★いきいきと、生きることができますか?
- ★「小郡!大好き!」ですか?

社会が厳しさを増す中、ややもすると、
人の力、「こころの力」も弱まってきます。

ここで! あなたに! 出会えて! よかった!! 人と人が響き合うまち!
そんな「人権のまちづくり」を! みんなで!!

メッセージ——メッセージ——メッセージ

人権のまちづくりって

小都市では、5中学校区にそれぞれ「人権のまちづくり推進連絡会」が設立され、地域にあつた活動が行われています。

広報おごおり「みんなの部落問題シリーズ」で、各校区のまちづくりの活動を紹介しています。この活動からも、子どもや高齢者だけでなく若者など、それぞれの世代にいろいろな課題を抱えていることが見えてきます。

市や地域でも、いろいろな課題解決に向けた活動が模索されていますが、それには市民の皆さん、一人ひとりの力が必要です。温かい目で、子どもや高齢者、若者を見つめ、「あなたのまわり」で、「できる範囲」で、「できそうなこと」を考え、人権のまちづくりに一歩踏み出しませんか。

人権のまちづくりに、この冊子が参考になればと思います。